

日建連表彰2026 受賞案件一覧

The Winner of the JFCC Award 2026

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

一般社団法人 日本建設業連合会 総合調整グループ 広報担当 遠藤 :koho@nikkenren.or.jp

<本件に関する一般お問い合わせ先>

一般社団法人 日本建設業連合会

土木賞 :土木グループ(五十嵐・北浦: igarashi@nikkenren.or.jp, kitaura@nikkenren.or.jp)

BCS賞:建築・安全環境グループ(佐藤・齋藤: r.sato@nikkenren.or.jp, m.saito@nikkenren.or.jp)

表彰全般:総合調整グループ(遠藤・江川: endo@nikkenren.or.jp)



■第7回土木賞 12件(特別賞 2 件を含む)

工事名	所在地
R3西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事	神奈川県中郡大磯町
大阪駅前地下道東広場改築プロジェクト	大阪府大阪市
北九州響灘洋上ウインドファーム	福岡県北九州市
喜連瓜破橋大規模更新工事	大阪府大阪市
熊本57号滝室坂トンネル新設工事	熊本県阿蘇市
JR御茶ノ水駅改良工事	東京都千代田区
秋芳鉱業 棧橋延伸工事	山口県長門市
信越線新潟駅付近高架化工事	新潟県新潟市
千五沢ダム再開発事業	福島県石川郡石川町
北港テクノポート線インフラ部整備工事	大阪府大阪市
- 特別賞 -	
五島洋上ウインドファーム	長崎県五島市
特定廃棄物埋立処分事業に係る詰替・搬出プロジェクト	福島県内全域

■第67回BCS賞 15件

建物名	所在地
あきた芸術劇場ミルハス	秋田県秋田市
大阪避雷針工業神戸営業所	兵庫県神戸市
小千谷市 ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。	新潟県小千谷市
香川県立アリーナ	香川県高松市
京都大学下鴨休影荘(湯川秀樹博士旧宅)	京都府京都市
Daikin Amica Karuizawa	長野県北佐久郡軽井沢町
TODA BUILDING	東京都中央区
虎ノ門アルセアタワー	東京都港区
長崎スタジアムシティ	長崎県長崎市
なでしこ芸術文化センター	兵庫県神戸市
ニコン 本社／イノベーションセンター	東京都品川区
庭の床 福武トレス Fギャラリー	岡山県岡山市
藤田美術館	大阪府大阪市
水戸市民会館	茨城県水戸市
YKK AP技術館	富山県黒部市

■都道府県別受賞件数

秋田県	茨城県	福島県	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	富山県
1件	1件	2件	4件	1件	2件	1件	1件
京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	山口県	香川県	長崎県	熊本県
1件	4件	2件	1件	1件	1件	2件	1件

－ 第7回土木賞 －

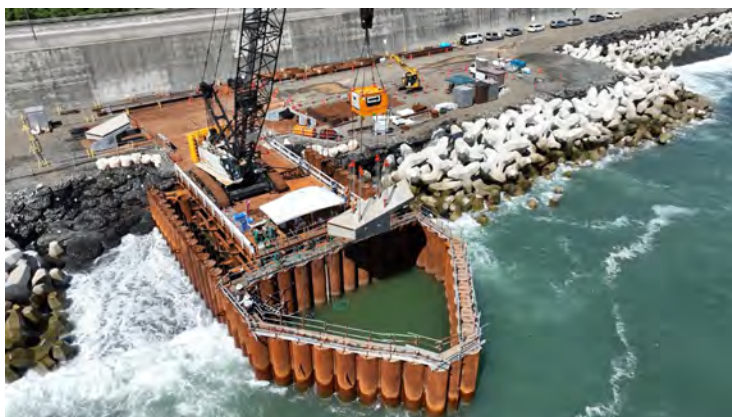


土木賞

あーるさん せいしょうかいがん

とってい

R3西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事



所在地 神奈川県中郡大磯町
 着工日 2021年10月15日
 竣工日 2024年3月29日
 発注者 国土交通省関東地方整備局
 京浜河川事務所
 設計者 建設技術研究所
 施工者 大林組
 関係者 信幸建設
 日本海洋サービス
 森元工業
 大蓉工業
 ケイコン
 日本ヒューム
 ケミカル工事

国内初 建設用3Dプリンタで製作したプレキャストブロックの大型土木構造物への適用

R3西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事において、本突堤は、平常時と高波浪時で求められる機能が異なるため、独自の3次元形状が必要となった。そこで、国内では初めて、突堤の先端摺付部に、建設用3Dプリンタで製作したプレキャストブロックを採用。これにより省人化や工程短縮、ブロック揚重の安定化、および波浪・砂礫の衝突への耐久性と品質の向上を実現した。

大阪駅前地下道東広場改築プロジェクト



所在地 大阪府大阪市
 着工日 2019年5月9日
 竣工日 2026年3月31日
 発注者 阪神電気鉄道
 設計者 阪急設計コンサルタント
 施工者 奥村・森本・ハンシン特定JV
 関係者 奥友建設
 大阪防水建設社
 光平鉄工
 三井造船特機エンジニアリング
 大阪メトロサービス
 阪和電設
 エム・ソフト

大阪・関西万博に向けて！大阪梅田地下空間の結節点となる地下広場を全面改築

供用開始から約80年経過した「大阪駅前地下道東広場」を大規模改築するプロジェクト。主要幹線道路である御堂筋の阪神前交差点と、地下鉄御堂筋線に上下を挟まれた1日約40万人の歩行者が通行する地下1階部分の躯体をすべて撤去・再構築する難工事である。関西万博開催に間に合わせるといった難条件を、綿密な施工計画により無災害で克服した。

ひびきなだ

北九州響灘洋上ウインドファーム



所在地 福岡県北九州市
 着工日 2022年3月1日
 竣工日 2025年12月19日
 発注者 ひびきウインドエネルギー
 設計者 五洋・日鉄エンジニアリング特定JV
 施工者 五洋・日鉄エンジニアリング特定JV
 関係者 五栄土木 大新土木
 寄神建設 白海
 若築建設 壮栄
 丸泰土木 響灘潜水
 ライト工業
 森長組
 ボンドエンジニアリング
 ティー・シー・ジャパン

洋上風力の未来を拓く 国内最大級の大型洋上風力発電所建設への挑戦と克服

北九州響灘洋上ウインドファームは、複雑な地盤条件と日本海側の厳しい海象条件を克服し、国内最大級の洋上風力発電所を実現した。地盤条件に応じた基礎工法の採用や高度な設計技術、独創的な施工・物流体制により施工の確実性と効率性を両立し、我が国の洋上風力発電事業の発展に重要な知見を示した。

きれうりわりばし

喜連瓜破橋大規模更新工事



所在地 大阪府大阪市
 着工日 2021年7月1日
 竣工日 2025年10月31日
 発注者 阪神高速道路
 設計者 大成・富士ピーエス・MMB異工種JV
 施工者 大成・富士ピーエス・MMB異工種JV
 関係者 盛起建設 植田建設工業
 喜多重機興業 宇徳
 間瀬建設 オックスジャッキ
 コンクリートコーリング 平野クレーン
 ティ・ビー・シー・ダイヤモンド 丸喜興業
 根建組
 山形電機
 瀧上工業
 CORE技術研究所
 大和仮設工業

2年半にわたる都市交通遮断を伴う老朽橋梁の撤去・新設における最適な施工方法の探求

交通量一日約7万台の街路交差点直上の老朽橋架替え工事。周辺には商業・公共施設、大規模マンションが隣接。街路交通、市民生活への影響を最小限に抑え、約6,500tのPC箱桁橋撤去を可能にしたのは、直下交差点に固定規制を設けず、空中完結型の撤去技術を適用した「オーバーザブリッジ工法」。都市高速道路更新事業に大いに貢献できる画期的な工法である。

たきむろざか

熊本57号滝室坂トンネル新設工事



所在地 熊本県阿蘇市
 着工日 2018年4月3日
 竣工日 2025年3月31日
 発注者 国土交通省九州地方整備局
 熊本河川国道事務所
 設計者 エイト日本技術開発
 施工者 大成・杉本特定JV
 清水・東急・森特定JV
 関係者 ティーネットジャパン
 成豊建設
 玉石重機
 石田土木
 山崎建設
 鉦研工業

過去に例のない阿蘇外輪山の大規模火砕流堆積物を貫く大断面長大トンネル

滝室坂トンネルは、豪雨被災時の代替路確保と走行性向上を目的として計画された長大トンネルである。地質は年代の異なる阿蘇火砕流堆積物で複雑かつ脆弱であったが、トンネル掘削においては情報化施工により地山状況や大量湧水を探りながら適切な対策工を施工して乗り越えた。また、地下水圧の作用が懸念される区間ではRC覆工構造を採用し、長期耐久性を確保した。

JR御茶ノ水駅改良工事



所在地 東京都千代田区
 着工日 2012年9月7日
 竣工日 2025年3月31日
 発注者 東日本旅客鉄道
 設計者 JR東日本コンサルタンツ
 鹿島建設・大成建設JV
 施工者 鹿島建設・大成建設JV
 関係者 日栄興業 コンクリートコーリング
 寄神建設 東京計測
 高幸建設 東横エルメス
 技研施工 プロスタエクセキューション
 ケミカルグラウト
 三信建設工業
 東亜利根ボーリング
 横河ブリッジ

四方を囲まれた狭隘空間におけるバリアフリー整備・耐震補強

四方を河川・橋梁・建築物に囲まれた狭隘な御茶ノ水駅において、鉄道工事特有の制約下で、列車運行と1日約20万人の利用者の安全を確保しつつ、神田川上の通年仮設栈橋、超低空頭場所打ち杭機とホームハッチによるホーム下連続施工、および擁壁の耐震補強を実現し、バリアフリー化と耐震性能向上を成し遂げた事業である。

しゅうほうこうぎょうさんばし

秋芳鉱業 棧橋延伸工事



所在地 山口県長門市
着工日 2023年3月10日
竣工日 2025年10月31日
発注者 秋芳鉱業
設計者 五洋建設
施工者 五洋・東洋・クロセ特定JV
関係者 深田サルベージ建設
松浦通運
エスオーシーマリン
住友大阪セメント

高精度な気象予測とSRC長大PCaで完遂した稼働中基地の2バース化

運用中の既設棧橋先端部に延長175mの新棧橋を建設。日本海の厳しい海象や、大型起重機船による作業可能日が年2回(各4日間)の定期修繕期間のみとなる制約に対応するため、自社開発の「気象予測システム」を活用した工程管理に加え、SRC構造や直吊り方式などの工夫により、前例のない約60mの長大なプレキャスト部材による架設を実現した。

信越線新潟駅付近高架化工事



所在地 新潟県新潟市
着工日 2007年12月20日
竣工日 2025年12月10日
発注者 新潟市
東日本旅客鉄道
設計者 パシフィックコンサルタンツ 復建エンジニアリング
トーニチコンサルタント 日本交通技術
JR東日本コンサルタンツ
施工者 大成・大日本土木特定JV
大林組・奥村組・植木組特定JV
鉄建・前田・東亜・加賀田組特定JV
鹿島・西松・福田特定JV
関係者 松田組 国土
新和組 ハンシン建設
新潟藤田組 建研工業
架設工事佐々木組 杉崎基礎
鮎活 アクティオ
佐久間鉄筋工業 ジェイテック
山田工業 新潟生コンクリート協同組合
白岩工業

困難な条件を克服し大幅なCO₂削減と日本で唯一の交通結節機能を実現した鉄道高架橋の構築

新幹線・在来線・路線バスを高架構造内でシームレスに結ぶ、交通結節機能を備えたターミナル駅を日本で初めて構築し、利便性を飛躍的に向上させたプロジェクト。新幹線と在来線に囲まれた厳しい狭隘環境を、高度な施工技術により工期を確保した。また、適切なアルカリシリカ反応抑制対策により、4,400t超のCO₂排出削減を実現した。

せんごさわ

千五沢ダム再開発事業



所在地 福島県石川郡石川町
 着工日 2014年10月6日
 竣工日 2024年3月29日
 発注者 福島県県中建設事務所
 設計者 ダム技術センター
 日本工営
 施工者 清水・青木あすなろ・あおい特定JV
 関係者 大崎建設 日本道路
 横山基礎工事 東亜道路工業
 ジェコス 睦商事
 YCG福島 美和電気工業
 日本基礎技術 ミルックス
 光
 エスシー・マシーナリ
 三瓶重機建設

日本初の大型ラビリンス型洪水吐～環境影響を極限まで抑制した既存ダム再開発～

千五沢ダム再開発事業は既存灌漑専用ダムの空き容量を活用し、治水機能を付加する事業である。先端にオリフィスを有する大規模ラビリンス堰を採用し、治水能力向上と自然環境保全との両立に成功した。そのデザインは、世界的に見ても唯一無二の高い独創性を持つ。限定された期間内において4D-CIMを活用した確実な施工により、全工期無災害を達成した。

ほっこう

北港テクノポート線インフラ部整備工事



所在地 大阪府大阪市
 着工日 2020年7月3日
 竣工日 2024年3月29日
 発注者 (事業主)大阪港湾局
 (発注者)大阪市高速電気軌道
 設計者 大阪Metroサービス
 中央復建コンサルタンツ
 地域地盤環境研究所
 施工者 大林・熊谷・東急・東洋特定JV
 関係者 吉田直土木
 JIMテクノロジー
 IKK
 岸本建設

地中支障物が残置された軟弱埋立て地盤における地下鉄延伸事業の急速施工

北港テクノポート線インフラ部整備工事は、大阪・関西万博を支える重要な地下鉄延伸事業として、軟弱な埋立地盤と地中支障物が残置された難条件下で施工された。独創的なシールド掘進技術や細分型ECI方式による工程短縮を実現し、弾性ワッシャー採用による長期的な健全性も確保し、限られた期間内で確実に完成させた。

<特別賞>

ごとうようじょう

五島洋上ウィンドファーム



所在地 長崎県五島市
 着工日 2022年4月1日
 竣工日 2026年1月4日
 発注者 五島フローティングウィンドファーム
 設計者 戸田建設
 施工者 戸田建設
 関係者 三信工業 山九
 今村組 吉田組
 関西設計 住友電気工業
 三菱長崎機工 クラフティア
 ニッチツ 住友電設
 協和機工 日立製作所
 日本ヒューム イー・ウィンド

国内初の商用浮体式洋上ウィンドファームの量産化建設

国内初となる商用の浮体式洋上ウィンドファームで、出力2.1MWの風車8基を備える。浮体構造物は、特殊な設備や高難度の技術を使わずに製造できる構造とし、地元企業の技術力を活用。浮体構造物の浜出しや風車の組み立て工程を合理化して洋上作業を削減したことなどで、従来に比べて建設費を25%、工期を12%縮減。浮体式洋上風力発電施設の量産化への道筋を付けた。

つめかえ

<特別賞>

特定廃棄物埋立処分事業に係る詰替・搬出プロジェクト



所在地 福島県内全域
 着工日 2016年7月26日
 竣工日 2024年3月31日
 発注者 環境省福島地方環境事務所
 施工者 奥村・株木・森本特定JV
 関係者 会和工務店 DOWAエコシステム
 奥村機械製作 高葉建設
 日建リース工業 五大
 泉建設 伊藤忠テクノソリューションズ
 佐々木硝子
 西友
 松本石材建設
 村崎建設
 多田建設
 日本通運

福島復興に向けて、全国初の放射性物質に汚染された廃棄物最終処分事業

東北地方太平洋沖地震に伴う原発事故で放出された放射性物質により汚染された、約48万㎡に及ぶ特定廃棄物を福島県内約180カ所の保管場所から搬出し、埋立処分施設に輸送する前例のないプロジェクト。細心の被ばく線量管理や環境安全対策に加え、リアルタイム輸送統合管理システムを駆使し約8年の工期を通じて無事故を達成。福島復興への歩みに貢献した。

— 第67回BCS賞 —



あきた芸術劇場ミルハス



所在地 秋田県秋田市

竣工日 2022年5月20日

建築主 秋田県
秋田市

設計者 佐藤総合計画
小畑設計事務所

施工者 竹中工務店
大森建設
シブヤ建設工業
加藤建設

国内初の県市連携による文化芸術拠点の共同整備

県市連携による公共施設再編の先進モデルとなる整備事業。歴史ある城址に佇む外観と秋田杉の木レンガや伝統工芸を織り込んだ内部空間がシビックプライドを育む。開かれた建築空間が文化芸術を核とする賑わいや憩いの場を生み、中心市街地の回遊性を高め地域に新たな活力をもたらしている。

大阪避雷針工業神戸営業所



所在地 兵庫県神戸市

竣工日 2024年4月26日

建築主 大阪避雷針工業

設計者 竹中工務店

施工者 竹中工務店

時をつなぎ愛着と価値を育む建築再生

阪神大震災に耐えた築35年のRC建築を、減築と増築を組み合わせ再生。耐震性能向上とアップフロントカーボン7割削減を実現するとともに、経年美化する素材やDfAD (Design for Attachment + Detachment) を取り入れ、地域の文化・経済の循環を図り、愛着と価値を育みながら次世代へ継承する建築のあり方を示している。

おぢやし

ほんとか

小千谷市 ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。



所在地 新潟県小千谷市

竣工日 2024年5月31日

建築主 小千谷市

設計者 平田晃久建築設計事務所
オーヴ・アラップ・アンド・
パーナース・ジャパン・リミテッド

施工者 奥村組
ヨシケン
中澤建工

情報と活動がうごく、まちのタッチポイント

図書館の持つ集客力を活かしながら、可動(書架・家具)と固定(集まる箱)を組み合わせた有機的な領域づくりにより、情報と市民活動をしなやかに融合させることで、まちの活力を創出する地域共創拠点へと拡張させている。市民とともに地域課題に向き合うこれからの公共を照らした建築となっている。

香川県立アリーナ



所在地 香川県高松市

竣工日 2024年11月29日

建築主 香川県

設計者 SANAA事務所

施工者 大林組
合田工務店
菅組

瀬戸内の風景と連続するたおやかで優美なアリーナ

高松駅にほど近く、高松港に面する「瀬戸内の玄関口」に位置し、日常的に誰もが気軽に訪れることができる公園のようなアリーナである。やわらかく3つに分節された1枚のたおやかな大屋根が海や空からも認識できるランドマークとなり、瀬戸内海の風景に馴染む、地域の誇りとなるアリーナの誕生である。

しもがもきゅうえいそう

はくし

京都大学下鴨休影荘(湯川秀樹博士旧宅)



所在地 京都府京都市

竣工日 2024年3月25日

建築主 京都大学
長谷エコーポレーション

設計者 安藤忠雄建築研究所

施工者 細田工務店
安井奎工務店

文化的記憶の継承と伝統的景観の発展的保全

下鴨の閑静な住宅街で築90年を超える老朽化した住宅建築を、丁寧な解体調査と継続的な行政・市民団体との協議により保全・再生し次世代に残した。湯川博士ゆかりの建築空間とともに主庭の風景が守られ、文化的な記憶の継承と、地域景観の発展的継承を両立させた良い事例である。

あみか

Daikin Amica Karuizawa



所在地 長野県北佐久郡軽井沢町

竣工日 2023年11月29日

建築主 ダイキン工業

設計者 鹿島建設
住友林業緑化施工者 鹿島建設
住友林業緑化

近代別荘地の記憶を形象する建築とランドスケープ

日本を代表する別荘地の風情が色濃くのこる旧軽井沢の一角において、既存の地形や植生を最大限にリスペクトした建築計画により、自然環境の価値を新しい時代の交流空間に体现している。ランドスケープのために建築が存在するという意味の転換が、人と自然の交歓をより深く豊かなものにする。

TODA BUILDING



所在地 東京都中央区

竣工日 2024年9月30日

建築主 戸田建設

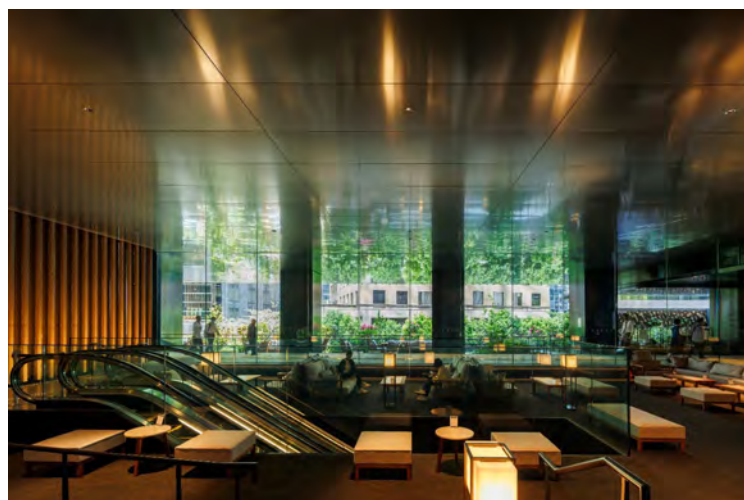
設計者 戸田建設
プレイスメディア
トモルデザイン・メグロ
廣村デザイン事務所

施工者 戸田建設

超高層ビルの足元をまちにひらく

長年にわたり本拠を置いてきた東京・京橋への地域貢献を理念に掲げた本社ビルの建替え。超高層建築の敷地の半分以上をまちに開いたオープンスペースとし、江戸時代から続く文化発信地である京橋の歴史と創造性を未来へつなげる新たな都市空間としている。

虎ノ門アルセアタワー



所在地 東京都港区

竣工日 2025年2月14日

建築主 都市再生機構
保留床取得者代表企業・
日鉄興和不動産
国家公務員共済組合連合会
虎ノ門エネルギーサービス

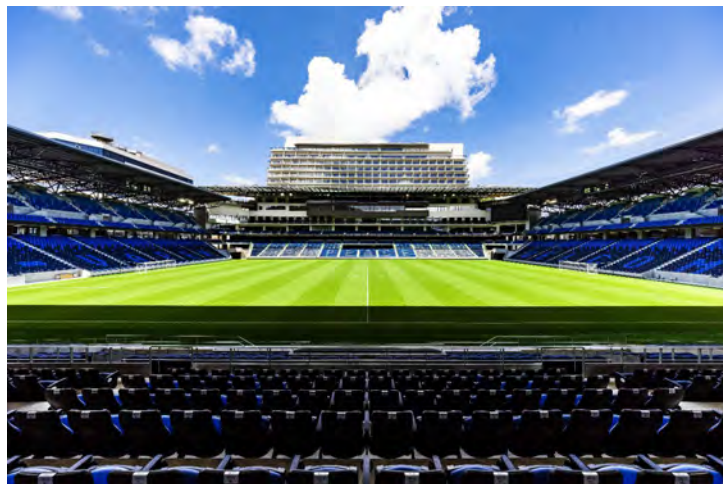
設計者 日本設計
三菱地所設計
大成建設
戸田建設

施工者 大成建設
戸田建設

都市をつなぎ直し公共性を編み込む 新たな都市開発のかたち

都市の骨格を再編する大型再開発において、界隈を生む街路空間、多様な人々の憩いや交流を促す場が、豊かな公共空間に重層的に織り込まれている。人々が時代を超えて分かち合いながら地域を育む姿勢が、都市と自然と歴史の交わる特有の気配をもたらし、地域の新たな魅力となっている。

長崎スタジアムシティ



所在地 長崎県長崎市

竣工日 2024年7月31日

建築主 ジャパネットホールディングス

設計者 環境デザイン研究所
安井建築設計事務所
竹中工務店
戸田建設
松尾建設
三菱地所設計

施工者 竹中工務店 戸田建設
谷川建設 上滝
西海建設 松尾建設
親和土建 堀内組

スポーツが都市を動かす

スタジアム、アリーナ、ホテル、商業施設、オフィスを民間主導で一体化し、地方都市に新たな賑わいと交流を創出した。厳しい事業・施工条件を克服し、スポーツを核とする都市再生の可能性を示した。

なでしこ芸術文化センター



所在地 兵庫県神戸市

竣工日 2022年6月20日

建築主 神戸市
鹿島リース

設計者 久米設計
シアターワークショップ

施工者 鹿島建設

文化を日常の居場所に

ホール、図書館、交流機能を有機的に結び、市民が日常的に集い活動するコンパクトな文化拠点を実現した。駅との接続、外部と内部、内部と内部が融合した空間構成、運営と建築の連携により、ニュータウンに新たな賑わいを生むことに成功している。

ニコン 本社／イノベーションセンター



所在地 東京都品川区

竣工日 2024年5月31日

建築主 ニコン

設計者 三菱地所設計

施工者 安藤・間

街と企業をつなぐ環境配慮型次世代オフィス

住宅地に隣接する大規模本社ビルであるが、セットバックした建物形状と緑豊かな屋上テラスが地域とオフィス双方の居住環境を高め、地域との共存に成功している。また構造・設備機能を統合した内外装デザインにより、快適性と省エネ性を両立した優れたオフィスとなっている。

にわのここ

ふくたけ

庭の床 福武トレス Fギャラリー



所在地 岡山県岡山市

竣工日 2023年4月18日

建築主 福武美津子

設計者 TNA

施工者 藤木工務店

庭と建築が溶け合う

繊細な柱と床によって建築の存在感を極限まで抑え、庭園の緑の中に静かに埋もれるように佇むギャラリーを実現した。建築とランドスケープを一体として計画・施工することで、庭、建築、美術が高度に融合した豊かな鑑賞体験を創出している。

藤田美術館



所在地 大阪府大阪市

竣工日 2020年8月31日

建築主 藤田美術館

設計者 大成建設

施工者 大成建設

大庇が招く、文化をつなぐ美術館

国宝・重要文化財を守る高度な保存環境と、地域に開かれた文化施設としての公共性を高い次元で両立している。環境配慮、設備技術、BCP対策、歴史継承を総合的に実現した、極めて完成度の高い美術館建築である。

水戸市民会館



所在地 茨城県水戸市

竣工日 2022年10月31日

建築主 泉町1丁目北地区市街地再開発組合

設計者 伊東豊雄建築設計事務所
横須賀満夫建築設計事務所

施工者 竹中工務店
株木建設
鈴木良工務店
葵建設工業
関根工務店

北と南の賑わい施設をつなぐ三重奏のハーモニー

3施設を結ぶ「通り抜け空間」と「多様な市民活動の場」を内包するコア施設として、北(文化)と南(商業)の賑わいをつなぎ、まちの回遊性を生み中心市街地の活性化に貢献。3つの賑わい施設の相乗効果により、街には新たな人流が生まれ、ひと・まち・文化のハーモニーが奏でられている。

YKK AP技術館



所在地 富山県黒部市

竣工日 2024年10月31日

建築主 YKK AP

設計者 アプルデザインワークショップ

施工者 第一建設
黒部エムテック

技術の歴史をつなぐ、鉄骨屋根とコンクリートの地形

創業時の工場を象徴する軽快な鉄骨トラス屋根の下に、コンクリート洗い出し仕上げの地形を挿入し、展示空間と立体的な回遊動線を構成。歴史を刻む既存建築と新たな創造が重なり合い、技術継承の物語を建築空間として表現している。